

授業科目

特別活動研究I

担当教員名 佐藤 裕紀	対象学年	3	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

授業の概要

本科目では、学校教育の教育課程の中における「特別活動」に関して、1.内容と意義を把握し、2.各活動の背景にある理論や原理を理解し、3.指導計画の大きな枠を構想できるようになるための学習機会を提供する。講義の形式は、適時DVDの視聴やグループでの討論等、受講者の体験を語ってもらう等、参加を重んじたものとする。

授業の目的

本科目は、教職課程における教職に関する科目の「教育課程及び指導法に関する科目」に位置付けられる。本科目の目的は、受講者が学校教育の教育課程の中における「特別活動」の内容と意義を理解すること、そして各活動の背景にある理論や原理を理解し、指導計画の大きな枠を構想できるようになる学習機会を提供することである。

学習目標

- 1.特別活動の目的と基礎的な内容について説明できる。
- 2.特別活動の歴史の変遷と現代の課題について大まかに説明できる。
- 3.特別活動の教育課程上の位置づけについて大まかに説明できる。
- 4.学級活動の目的、内容、指導計画の作成の留意事項に関して大まかに説明できる。
- 5.児童会・生徒会活動の目的、内容、指導計画の作成の留意事項に関して大まかに説明できる。
- 6.学校行事の目的、内容、指導計画の作成の留意事項に関して大まかに説明できる。
- 7.クラブ活動の目的、内容、指導計画の作成の留意事項に関して大まかに説明できる。
- 8.国旗・国歌の取扱いについて説明できる。
- 9.教員採用試験の動向を理解し、特別活動の出題内容を理解できている。
- 10.DVDの視聴とグループワークを通して、特別活動の実践における教員の指導方法について大まかに把握することができる。
- 11.学級通信等の係活動を通して集団で企画を実行していくことができる。
- 12.特別活動の内容、自身が経験した学校生活の思い出について他者と共有することができる。
- 13.特別活動の内容、自身が経験した活動を振り返り、教員の働きかけの要点を説明できる。
- 14.特別活動の指導の特徴である児童・生徒の自治的活動の理念と意義について説明することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション、特別活動の目的と内容	講義、グループワーク	佐藤 裕紀
2	特別活動の歴史と変遷	講義、グループワーク	佐藤 裕紀
3	教育課程と特別活動	講義、グループワーク	佐藤 裕紀
4	学級活動の目的と内容	講義、グループワーク	佐藤 裕紀 他
5	児童会活動・生徒会活動の目的と内容	講義、グループワーク	佐藤 裕紀
6	学校行事の目的と内容	講義、グループワーク	佐藤 裕紀
7	クラブ活動の目的と内容	講義、グループワーク	佐藤 裕紀
8	留意事項、教員採用と特別活動	講義、グループワーク	佐藤 裕紀

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	中学校学習指導要領解説 特別活動編	文部科学省	ぎょうせい	2013年	109円+税	
	高等学校学習指導要領解説 特別活動編	文部科学省	海文堂出版株式会社	2009年	210円	
参考書						
その他の資料	資料は適宜配布する					

評価方法

講義内のワークシート等提出課題・期末レポート50%、期末試験50%で評価する。

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

連絡先：hiroki-sato@nuhw.ac.jp（佐藤裕紀 O516合同研究室）
オフィスアワー：第1、第3水曜日 昼休み